



2024-25 年度
国際ロータリー会長
ステファニー A.アーチック

Weekly Report Niigata



2024～25 年度
新潟ロータリークラブ会長

吉田 和弘

新潟 RC 5月第 2 例会 (2025.5.20) No.3554

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 会長の時間 (吉田和弘会長)

青少年奉仕について

先週の土曜日、5月17日、三条市で行われたロータリーアクト地区協議会に出席してきました。以前の例会に新潟ロータリーアクトクラブの高橋副会長をお招きした際、地区協議会が開催されるということをお話ししていましたが、85周年の祝賀会の席で、高橋さんからお願いいただいたの参加となりました。仕事の関係で午後の部だけの参加でありましたが、地区のロータリーアクトの皆さんによる、アットホームで、工夫をこらした研修内容でした。次年度は高橋さんが地区代表になられます。新潟クラブとしても、活動を支援したいと思います。

さて、5月は青少年奉仕月間です。「インターアクトクラブ」「ライラ」が青少年奉仕の範囲となります。それぞれの定義と活動目標として、インターアクトは「12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養う」、ライラについては「リーダーシップを身につけ、自分の可能性を広げ、世界を変えたいという思いを実現するため、ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨く」とされています。新潟クラブでは、高山委員長と高橋委員長に今年度の事業に取り組んでいただきました。

そしてもう一つ、「ロータリー青少年交換」という活動があります。残念ながら、青少年交換は近年、実行できておりません。新潟クラブが長期交換留学生を受け入れましたのは、2019年が最後になっています。その前の年、アメリカからレイン・ベーカーさんという留学生が来日しました。レインさんは1カ月だけ、我が家で生活しています。短い時間でしたが、私たち家族にとっては素敵な思い出になりました。この様子は、次週の例会でご紹介します。

国際ロータリーの資料に見てみると、「青少年の保護」が定義されています。「ロータリーは、差別や身体的、精神的、性的な虐待のない、青少年にとって安全かつ前向きな環境を育むことに努めています」と表記されていますが、これは世間的に青少年を守ることとはもとより、ロータリーが実行する青少年奉仕プログラムにおいて、青少年が虐待などを受けないよう、ロータリアンを含む関係者は、十分な配慮ができる知識と対応を身につけなければならない、ということなのです。

その青少年保護について学習するビデオメッセージには、アーチック会長が「これらのプログラムでは、参加者が異なる文化に触れ、新しい考え方を学びます。このプログラムはロータリーを豊かにし、分断した社会に癒しをもたらすため、若者が知識と共感の気持ちを育むことができます。これこそロータリーのマジックです。

しかしこの魔法のインパクトは、若い参加者のために安全で、思いやりのある環境を作って初めて可能になります。このような環境をつくるには、虐待やその疑いのある行為を予防、特定、対応、報告する方法を理解しなければなりません」と述べています。

さらに「ロータリー青少年保護の手引」には、虐待、ハラスメントの種類とそれらが起きたときの対応方法、また活動に関わろうとする人物に対し、身元照会を行い、必要とあれば犯罪歴調査をするべきだ、という記載があります。やや過激な表現にも見えますが、昨今の子どもをめぐるトラブルを思えば、青少年に関わるボランティア（ロータリアンも含む）＝無条件にいい人、と信じ込んでしまうのは、トラブルを回避することを阻害してしまうのかもしれない。

◎今週のお店紹介

ポンポ子 新潟市中央区南長潟 5-1

◎今週のミニスピーチ

・山田 隆一 宝商事(株)代表取締役社長

(3) 新会員の紹介



清水建設（株） 北陸支店
新潟営業所長 内山 秀樹君
ご紹介 酒井 昌君
所属委員会 社会奉仕委

清水建設株式会社の内山と申します。この度、伝統ある新潟ロータリークラブに入会させて頂き誠にありがとうございます。

私は長野県飯田市の出身です。大学より上京し平成2年に清水建設に入社しました。今年で入社35年目を迎えておりますが、今回6年ぶり3回目の新潟勤務として着任いたしました。これまで2度にわたり合計17年半、新潟で勤務させていただいておりました。つまりサラリーマン人生の半分以上を新潟でお世話になってまいりましたので、私にとっては新潟が“第二の故郷”となっております。大好きな新潟に恩返しができるよう精進してまいりたいと思います。東京の自宅に妻と大学生の娘1人を残して単身での新潟生活となっております。週末は趣味のランニングを楽しみながら信濃川沿いの美しい景色や季節を楽しみたいと思っております。ロータリークラブの皆さまのご指導ご鞭撻を賜り、社会奉仕活動を行いながら新しい出会いと社会貢献に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(4) 酒井昌彦親睦委員長

新潟 RC チャリティーゴルフご案内

6月15日 於 紫 GC

8時 集合 8時半 スタート

お申し込みは6月6日迄 新潟 RC 事務局へ

(5) 高橋 秀松ゴルフ同好会会長

5月18日に開催された月例コンペの優勝者は河西弘太郎さんでした。

(6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(本多 晃委員長)

徳永 昭輝君 坂井 賢一君

本多 晃君

米山奨学会寄付発表(坂井 賢一委員長)

徳永 昭輝君 江越 誠君

坂井 賢一君

青少年育成基金寄付発表(五月女政義委員長)

本間 彊君 石橋 正利君

坂井 賢一君 村山洋一郎君

(7) ニコニコボックス紹介(大桃 典和委員長)

・酒井昌彦君、高橋英敏君 清水建設の内山秀樹新潟営業所長のご入会、ニコニコします。

・坂井 賢一君 久々に新潟 RC ゴルフコンペで準優勝させていただきました。ニアピン2回は初めてのことでした。

・佐藤 明君 結婚記念日のお花ありがとうございました。

・高杉 直希君 誕生日のワインをいただき、ありがとうございました。

(8) 幹事報告(小林 慶直幹事)

・例会終了後、ロビーにて新会員オリエンテーションを開催致します。

(9) 会員スピーチ「セコム上信越について」

セコム上信越代表取締役社長 福満 純幸君

(10) 福光純幸君退会挨拶(会長よりバナー贈呈)

(11) 5月20日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
78	76	51	67.11%

Zoom 参加 3名

5月27日の例会プログラム

会員スピーチ 「株式会社新宣のご紹介」

(株)新宣 代表取締役 佐野由香利

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>